

# 生活環境と健康

## 昭和63年度 一般会計予算 21億

老人福祉センター完成予想図

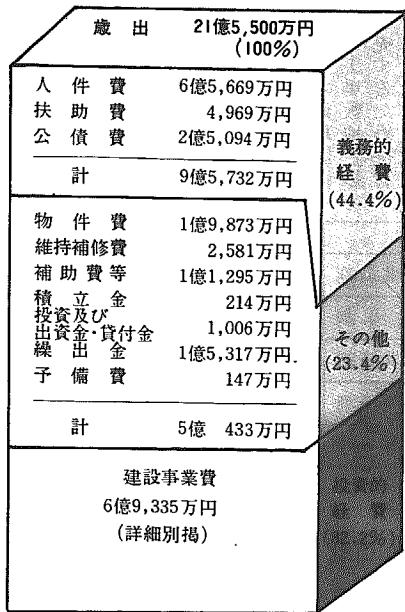
### こんな事業に使われます

### 投資的経費内訳 6億9,335万円

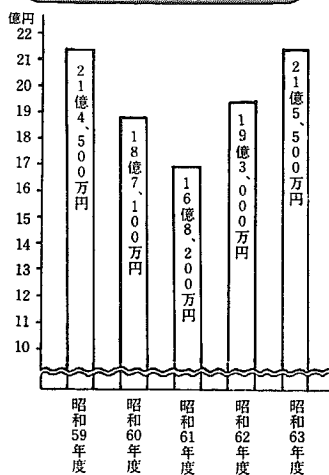
(単位は万円)

総務	
交通安全施設整備	231
集落間防犯灯整備	89
民生	
老人福祉施設建設事業	18,900
老人福祉センター・在宅老人デイサービスセンター建設	
中央保育園施設整備	171
農業	
農業振興	5,378
集落開発センター整備事業、畜産機械施設等整備事業、土地改良総合整備事業等	
農村総合整備モデル事業他	13,693
農道整備、集落排水路整備、木津農免農道整備事業等	
土木	
土木一般	23,674
道路改良整備、水路改良整備、地盤沈下対策事業、湛水防除事業等	
消防	
消防施設整備	175
教育	
中学校施設整備	6,657
社会教育施設等	284
その他	83

## 歳出予算の性質別内訳



一般会計予算の推移



**一口メモ** (人口現在)

- 住民一人あたり負担する税金(村税) 六七、〇八八円
- 住民一人あたり使われるお金 二二一、三二二円
- 住民一人当たりの借入金 二二、八〇三元
- 住民一人当たりの借入返済金 二六、九二九円

# 福祉・教育の向上を

## 5,500万円 前年比 11.7%増

### 重点施策

- 工業団地の造成 (雇用促進、経済の活性化)
- 老人福祉センターの建設 (社会福祉施設の整備)
- 中学校の増改築 (教育施設の整備)
- 環境整備の促進 (農村総合整備事業、公共下水道事業、水道給水力の強化)
- 基幹道路の整備 (小阿賀橋取付道、村道57号、中央団地街路)
- 農業振興の推進 (水田農業確立対策)
- 観光対策の促進
- 健康づくり運動 (疾病予防、健康の自主管理)



浅見 村長

## 施政方針

昭和六十三年年度の施政方針と予算であります。今、地方自治を取り巻く行政環境は国と同様に甚だ厳しい状況にあり、巨額な借金を抱え年を追って公債負担が高まっています。これが借金依存体質からの脱却、財政の健全化、税財源の確保は緊急の課題であります。

本年におきましても、なお前年度に引き続き財政改革を基本といたしまして徹底した経費の軽減、事務の効率化を図りながら、変貌する地域の社会経済情勢並びに住民ニ

三月定例会で昭和六十三年度の村の予算が決まりました。昭和六十三年度は、工業団地造成で村の発展をめざす歴史の第一歩となる年です。一般会計予算は、前年度対比で十一・七%増の二十一億

昭和六十三年年度の施政方針と予算であります。今、地方自治を取り巻く行政環境は国と同様に甚だ厳しい状況にあり、巨額な借金を抱え年を追って公債負担が高まっています。これが借金依存体質からの脱却、財政の健全化、税財源の確保は緊急の課題であります。

近年本村も急速に人口の高齢化が進んでおりまして、老人福祉施設も緊急な課題であります。また、生活の多様化・高度化、教育文化活動の高まり等々、時代の強い要請であると見られており、特に近年にお

五千五百万円。国民健康保険・老人保健・農業共済事業・水道事業・下水道事業に今年度から工業団地造成事業が加わった六つの特別会計は、総額で三十六億八千万円で、合わせて五十七億五千五百八十二万円になりました。

ズに的確に対応していかねばならないものであります。横越村も合村以来八十七年を数えるに至っておりますが、この間、幾多の変遷を経て今日の素晴らしい横越村を築き、なお、営々と発展する大きな可能性を秘めていると同時に、新たな活気を感じるものがあると思っております。

兼ねて計画・検討されておりました横雲バイパスをはじめ、寿橋建設着工の具体化。横越中央住宅団地の立派な完成。観光道路網の整備等々、それそれ相前後して競いあい更には、今年度から始まる村有史以来ともいえるべき「ビッグプロジェクト」の工業団地造成事業は、本村が二十一世紀に向けて大きくはばたく歴史の第一歩となる記念すべき年であります。

以上の基本方針と重点施策に基づき、昭和六十三年年度予算の編成を行った次第であります。

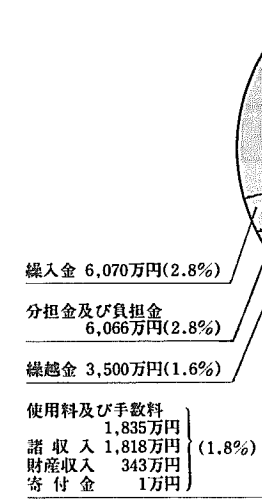
(定例会・施政方針  
説明から抜粋)

限られた財源のなかで、工業団地の造成、老人福祉センター建設など新規、継続事業のほか、環境整備・健康・福祉・教育の向上・産業振興など積極的に進める内容となっております。

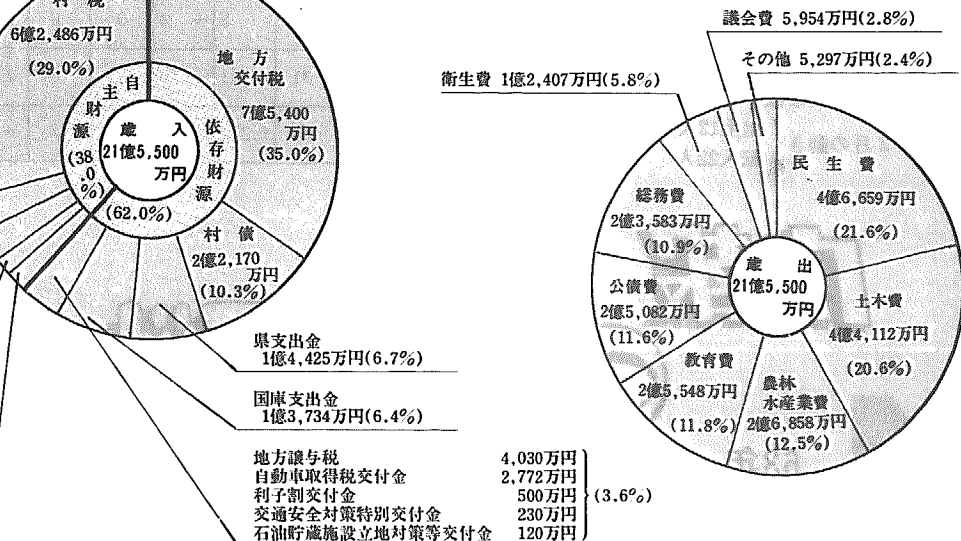
きましては「物の豊かさから、心の豊かさ」を求め、余暇活動等も住民の大きなニーズであることを痛感いたしているものであります。

昭和六十三年度は、時代の要請と住民ニーズを踏まえ、従来の重点施策である、農業の振興、生活環境の整備、基幹道路の整備、観光対策の促進をそれぞれ積極的に推進していくほか、今年度は新たに工業団地造成事業、老人福祉センター建設、中学校増改築、水道給水力強化、健康づくり対策に取り組み一方、兼ねて要望されておりました社会教育の充実、勤労者体育館用地造成、交通安全対策会議及び指導員の設置を図っていくものであります。

(表1) 歳入内訳



(表2) 歳出内訳



## 稲村倉二氏 固定資産評価審査委員に再任

三月三十一日をもって、任期満了する固定資産評価審査委員の稲村倉二氏の再任が、三月二十二日の三月定例会で、満場一致で同意されました。

稲村氏は八期目で、小杉在住の七十八歳。

## 「四月一日から 国民年金保険料が七、七〇〇円に」

国民年金の定額保険料は、今年四月から一ヶ月七、七〇〇円に改められました。

納付書は四月と十月に発行し、口座振替分は金融機関へ現金納付される方は、お手元へお届けしますので、無くさすに忘れず納めてくださるようお願いいたします。

## 福祉社会福祉協議会 職員(専門員)募集

福祉社会福祉協議会 職員(専門員)募集

要件 福祉活動専門員 社会福祉主事資格取得者で昭和33年4月から昭和38年3月までの間に生まれた者

申込み 昭和63年4月15日午後5時まで。社会福祉法人横越村社会福祉協議会事務局(役場内)

提出書類 履歴書、健康診断書

選考 書類選考の上面接

待遇 月額12万6千円程度

採用 昭和63年5月1日